

令和3年度刀根山支援学校第1回学校運営協議会 会議議事録

日時：令和3年6月22日（火）15：00～16：30

場所：本校 多目的ホール

出席者（敬称略・50音順）

- 委員 井村 修（奈良大学社会学部 教授） 欠席
齋藤 利雄（独立行政法人大阪府立刀根山医療センター 小児神経内科部長）
スティーブンス ナラヤン（大阪府立刀根山支援学校 保護者代表） 欠席
高島 俊英（豊中市立新田南小学校 校長）
平賀 健太郎（大阪教育大学教育学部 准教授）
山田 亨（一般社団法人 キャリア教育支援機構 教育アドバイザー）

- 1 学校長挨拶
- 2 大阪府立刀根山支援学校 学校運営協議会実施要項の確認
- 3 委員紹介
- 4 出席者・事務局員紹介
- 5 令和3年度 会長・副会長の選出について
- 6 報告・連絡
 - （1）令和3年度 学校経営計画について
 - （2）各部署の状況について
 - （3）令和3年度の地域支援に関する取り組みについて
 - （4）教科書選定について
 - （5）今年度の予定

第2回 令和3年11月 9日（火）15：00～

第3回 令和4年 2月15日（火）15：00～

- 7 その他

1. 学校長挨拶
2. 刀根山支援学校 学校運営協議会実施要項の確認
3. 委員紹介
4. 出席者・事務局員紹介
5. 令和3年度 会長副会長の選出について
会長：井村氏、副会長：山田氏

6. 報告・連絡

(1) 令和3年度学校経営計画及び学校評価について

校長 ・支援学校ではなかなか行われていない教科会を行い、教科学習の充実を図っていく。今年度もコロナウイルスの影響のため、ICT等の活用もより充実させていきたい。セミナーに関しても状況をみながら開催していきたい。今年度分掌の統合を行った。会議のスリム化ということでWEB連絡会を行っている。各分教室のネット環境もさらに整えていきたい。

【委員からのご意見・ご質問】

- 山田氏 ・今年度の目標をすべてあげていないということはあげている項目が重要であるということか。
- ・新しい学習指導要領では、高等学校では探求の時間が設定されているが、支援学校ではどうなっているか。
- 三澤 ・本校では年次以降を考えているが、自立活動に組み込む予定。小学校では探求の時間という設定はなく、総合的な授業となっている。
- 山田氏 ・パソコン交流会やプログラミング学習会は、GIGAスクール構想などもあるから。1回以上のほうがよいのでは。
- ・個人情報の保管情報はどうなっているか。
- 教頭 ・書面の個人情報は鍵のかかるロッカーで保管している。データ上の個人情報はセキュリティモードというわれ外部からアクセスできないところに保管している。ロッカーの鍵の管理はキーボックスに保管している。貸出簿はつけていない。キーボックスの確認は毎日管理職が確認している。
- 井村氏 ・個人情報を持ち出すことはあるのか。
- 教頭 ・持ち出し簿につけている。コピーをとり、不定期に照合している。

(2) 各部署の状況について

本校： 高等部3名、うち1名は週3日ベットサイドで学習。在宅ワークが浸透し、就労移行支援事業所へ通所しなくてよくなり、在宅就労を見据えた取り組みをしている。そのために、コミュニケーション能力の向上を目指している。

ミニヤードというスポーツをみんなで楽しんだり、車いすスポーツを新しく考えたりしている。また、視線入力装置を使って競うゲームも授業で行っている。アイショドウといって、視線で書道も行い、体育祭のスローガンの一部を作成した。本校教育部のホームページに、生徒たちが作ったページもある。ロボプロのサイトも立ち上げた。

訪問： 心臓移植待ちの長期入院が増えた病院がある。感染症のため移植が滞っているため、年単位での在籍になる予定。それに関して、病院と連携して研修を行い、授業を考えていきたい。また、6月ごろから転入が急増した病院がある。そのため、訪問全体の在籍生徒が大幅に増加した。集団授業ができないため、個別対応を行っている。小学部の児童

が例年通り多い。

精神： 入院する障がいの種別が変わってきている。愛着障がいやゲーム依存の児童生徒が多い。コロナ禍でも体育祭を行うことができた。修学旅行は7月に予定していたが、中止。学習発表会や持久走大会は予定している。わになるシートの活用について発表する。枚方市の研修にWEBで参加できるようになった。在籍児童生徒の増加と、病院にコロナ禍ということで、予算がついたため、プレハブ校舎を建ててくれる予定。

阪大： 心疾患の児童生徒が増加している。年単位での入院になる。全国から入院してくるため、大阪を越えた連携が必要。心のケアも必要。デイルームが閉鎖されているため、昨年度は行事をすべて中止にしたが、代替りの行事、ミニ運動会などを企画している。

滝井： 心身症の児童生徒が多い。病棟の中の院内学級の部屋がコロナ禍の関係でなくなった。救命救急部の会議室を間借りして授業を行っている。部屋が1部屋しかないため、随時空いている会議室をかりて授業を行っている。滝井セミナーは動画を配信する予定。

枚方： 在籍数が増加傾向。2週間から1年という幅広い入院期間。1部屋3人という規定がある。タブレット端末での地域校との交流が行われることもある。

(4) 令和3年度の地域支援に関する取り組みについて

筋ジス??の実施。発達障がいの研修依頼がきたら、リーディングスタッフや養護教諭が各学校で研修を行う予定。

(5) 教科書選定について

教頭 小中学校の教科書は今年度に引き続き来年度も、今年度のものを使用。
高校の教科書は採択中。

(6) 今年度の予定

第2回 令和2年11月10日(火)

第3回 令和3年2月16日(火)

7.その他